



①1-3 公平について考えてみよう！

テーマ1 じゅぎょう 授業3

公平について考えてみよう！



はらいちひろ な

原市紘奈さん



げんざい

現在は、

車いすを使用している。

小学生のころは、

歩くことはできたが、

大きく^{かた}肩がゆれ、

うまく走ることが

できなかった。



あなたは思う？

小学校 3 年生

ドッジボール大会の時の話

^{ひろ な}
「^{ひろ な}紘奈ちゃんには当てない」

^{とくべつ}
という特別ルールを作ろう

^{ていあん}
という提案があり、

クラスのほとんどの子が^{さんせい}賛成した。



^{はらいちひろ な}
原市紘奈さん

原市さんは、どう思ったかな？



はらいち

原市さんの気持ち

小学校 3 年生

ドッジボール大会の時の話



はらいちひろ な
原市紘奈さん

ひろ な
「紘奈ちゃんには当てない」
とくべつ
という特別ルールを作ろう
ていあん
という提案があり、
さんせい
クラスのほとんどの子が賛成した。

こま
ええっ、困ったなあ。
当てられないなんて、
ドッジボールじゃないよ。

この後どうなったと思う？



はらいち

原市さんの気持ち



はらいちひろな
原市紘奈さん

ある男の子が、「それじゃあ、^{ひろな}紘奈ちゃんは、つまらないと思います。みんなといっしょにやった方が、楽しいと思います。」と言ってくれた。

思い切って、「みんなと同じようにやらせてください」と^{つた}伝えることができた。
みんなと同じルールでやったドッジボールは、本当に楽しかった。

?

どのようなルールだと
みんなが楽しく競い合えるかな？

2年1組のしょうたさんは、
車いすを使っています。
運動会で2年2組と玉入れの
勝負をします。
どのようなルールだと、
みんなが楽しく競い合えるかな？



しょうたさんが玉入れをする時、^{むずか}難しいことは…？



しょうたさんが玉入れてで^{むずか}難しいこと

- 地面に落ちた玉を拾うこと
- すばやく横に動くこと
- しばふや^{じゃり}砂利の上を
動くこと



しょうたさん



どのルールだと楽しくきそ競い合あえるかな？

- ① 全員いすにすわ座って、玉入れをする。
- ② かごの近くは、しょうたさんしか近づいてはいけない。
- ③ しょうたさんに、玉をわたす係をつける。
- ④ 2組の一人がキャスターつきのいすに座る。
- ⑤ しょうたさんの玉は、先にわたしておく。
- ⑥ しょうたさんの玉だけ、得点とくてんを倍にする。



しょうたさんに聞きました



しょうたさん

玉を投げるのは得意だけど、
拾うのは難^{むずか}しいです。
先に玉をもらえらと
うれしいです。
2組の人とも相談したいです。



2組と決めたルール

しょうたさんに、
玉をわたす係(上級生)
をつける。



どうやってルールを決めたらよいのか？

「その子の気持ちになって、考える」

「自分だったらどうしたいか、考える」

「その子に聞いてみる」



ふりかえり

今日、心に^{のこ}残ったことを書こう！



はらいちひろ な
原市紘奈さん



しょうたさん



パラリンピックの価値^{か ち}

公 平

一人ひとりのちがいを^{り かい}理解して
^{く ふう}工夫すれば、
だれもが自分のベストをつくす
チャンスがあると気づかせる力。



パラリンピックの価値

■ 勇気

つらいことやできないかもしれないと思うことから、
にげ出さないで立ち向かう力。

■ 強い意志

あきらめなくて、目標に向かって努力し続けられる力。

■ 公平

一人ひとりのちがいを理解して工夫すれば、
だれもが自分のベストをつくすチャンスがあると気づかせる力。

■ インスピレーション

強く気持ちをゆさぶられ、自分も何かにちょう戦してみたいと感じさせる力。